

1 開会

2 任命書交付

3 自己紹介

4 説明事項

- ・令和8年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について

5 会長・副会長の選出

6 協議

(1) 学校運営の基本方針について

竹園学園、竹園東小、竹園西小、竹園東中のグランドデザインについて、学園長、各校校長が説明

竹園学園・竹園東中学校 岡田委員から、子供の「自立」と「幸せ」を共通目標とし、「自ら考え、判断し、行動できる力」を育てたいとの説明があった。生成AI時代においては、AIを使いこなし、新しい価値を生み出す「想像力」が重要であり、地域とともに学校行事や教育活動を進めていきたいとの考えが示された。また、生徒の意見をCS協議会に取り入れることや、地域人材を教育活動へ活用していく方向性について説明があった。

竹園東小学校 山田委員から、「思いやり」「対話」「人権尊重」を重視し、子供同士のつながりを育てたいとの説明があった。哲学的対話などを通して、多様な価値観を認め合いながら学びを深めていく方針が共有された。

竹園西小学校 田中委員から、多様な背景を持つ子供・保護者・教職員が集まる学校の特徴について説明があった。地域ボランティアや外部講師を活用し、探究的な学びをさらに充実させていきたいとの方針が示された。

(2) 地域と学校の連携事業（予算について）

令和7年度の決算報告、予算計画についての説明

田中(大)委員：昨年度の予算執行状況を見ると、積極的に活用している学校と、ほとんど使用していない学校があり、その差が大きい点に疑問を感じている。せっかく1校50万円という予算を付けていただいたにもかかわらず、ほぼ返納している学校があるということは、結果としてCS活動が十分に行われなかったと受け取られてしまう。本来であれば、返納に至る前に、学校とCS委員会が連携し、子どもたちのために計画的に活用する方法を検討すべきだったのではないかと考える。

桜井(勝)委員：予算の活用方法は、CSに関することに使っているのかが不透明。使い方について、検討してほしい。

澤頭課長：使い方については説明をしているので、どのように使うのかは学校でも話し合ってもらいたい。

鈴木(敏)委員：各学校だけではなく、学園で使える予算があるといいのではないかと考える。

(3) 熟議

「児童生徒の育成を目指し、地域と学校がよりつながるためにはどのようなことができるのだろうか」

①竹園東中学校生徒会本部役員からのお願い

- ・小学生との交流を充実させたい。

- ・もっと地域とつながる活動をしていきたい。
- ・行事以外でも学級が一つになるような体験をしたい。
- ・研究所が何をしているのかがよく分からない。もっとつながる機会がほしい。

② 3グループに分かれて話し合う

話し合いの際には、各グループに竹園東中学校の生徒会本部役員（4名）も参加。

③ 情報共有及び意見交換

Aグループ（推進委員、竹園東中生徒、西小委員）

- ・小グループにG Tを呼び、体験的な活動を行う。
- ・C Sの活動を生徒から発信していく。

Bグループ（推進委員、竹園東中生徒、竹園東中委員）

- ・文化祭で地域の方と交流することができるブースをつくる。
- ・研究所というリソースをもっと活用していきたい。

Cグループ（推進委員、竹園東中生徒、東小委員）

- ・もっと地域と交流をしていきたい。
- ・学校の情報を共有してほしい。

(4) 竹園学園家庭教育学級について

① 家庭教育学級について

今年度の家庭教育学級部会について、次の委員が選出された。中嶋委員、篠田委員、櫻井委員、田中委員。また、部会長には中嶋委員が承認された。

今年度の家庭教育学級講演会について、以下の予定が共有された。

日時：7月23日（木） 18:30～20:00

会場：つくば市民センター大会議室 ライブ配信あり

② C Sコーディネーターからの報告と提案

- ・竹園東小学校で先生に困りごとアンケートをとり、花壇の整備、プールの更衣室の清掃、廃棄物の処分、子供の見守りの提案が届いた。花壇の整備は徐々に進めている。更衣室は使っていないので、そこに廃棄物を一時仮置きし、夏休み前までに業者に引き取ってもらうよう予定。今年度はC Sコーディネーターが増えたので竹園西小学校と竹園東中にもアンケートをお願いして、少しずつ色々なことができればと思っている。
- ・人材バンク募集のポスターを作成して交流センターなどで掲示したい。

(5) その他

開催予定

2回目 令和8年9月4日(金)10:00 会場：竹園東小

3回目 令和9年2月24日(水)10:00 会場：竹園西小

7 閉会

本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページに掲載予定。

令和8年度第1回竹園学園コミュニティ・スクール 協議会

日時：令和8年 5月8日（金）10：00～

場所：竹園東中学校 図書室

次 第

1 開 会

2 任命書交付

3 自己紹介

4 説明事項

令和8年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について

5 会長・副会長の選出

6 協 議

(1) 学校運営の基本方針について

(2) 令和7年度地域と学校の連携事業決算報告及び令和8年度地域と学校の連携事業予算計画について

(3) 熟議

「児童生徒の育成を目指し、地域と学校がよりつながるためにはどのようなことができるだろうか。」

・竹園東中生徒会より

・学校行事と地域のタイアップについて

・各学校の熟議（学校行事とのタイアップについて）

(4) 竹園学園家庭教育学級について

(5) その他

7 閉 会



竹園学園

Creative Takezono
竹園から世界へ羽ばたく児童生徒の育成

県の方針

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

市の方針

みんなが幸せを実感できる
学園・学校・幼稚園

学校教育目標

国際社会と幸せな社会創りに貢献できる人材の育成

自主
実践
創造

組織目標

- 幸せを感じながら自律的に学ぶ自立した学習者の育成
- 自主・自律・自治を貫き、寛容・包摂のある学年・学級づくり
- 幸せづくりに向けて自律して学び続ける教職員集団

探究的・協働的な
学びの充実

非認知能力と
豊かな心の育成

誰もが幸せを感じる
学校生活の構築

「竹園プライド」と「竹園スタイル」の尊重

自律的な学びの推進

○自らの問いを探究できる
学びの実践

- ・「竹園スタイルの学び」による授業改善
- ・自己決定、自己調整する学習の充実

○デジタル学習基盤の効果的な利活用による個別最適で協働的な学びの実践

- ・アウトプットと振り返りを重視した授業づくり
- ・一人一台端末と生成AIを活用した新しい学びの創造

【数値目標】

- ・なぜ、どうして、という気持ちで学んでいる。(80%以上)
- ・どんな学び方や進め方が自分に合うか分かる。(80%以上)

主体的な
特別活動の推進

○人と心豊かに関わる力を育む教育活動の実践

- ・考え、議論する道徳の授業の推進
- ・相手を思いやる心を育てるピア・サポート活動の充実

○非認知能力を育む特別活動の実践

- ・生徒主体を最大限尊重した学級活動、生徒会活動の計画的実践
- ・自己指導能力を育む学習活動を学校行事の積極的連携

【数値目標】

- ・自分の気持ちをわかろうとしてくれる仲間がいる。(80%以上)
- ・困ったことがあったとき、誰かに助けを求められ。(80%以上)

幸せと自己実現を
保証する教育の推進

○自己決定の場を重視した教育活動の実践

- ・自分たちの課題を主体的に解決する学級活動の活性化(ルールメイキング)
- ・教育的ニーズに応じた特別支援教育の理解と充実

○安心、安全、幸せを感じられる居場所、職場づくりの実践

- ・一人ひとりが大切にされ尊重される雰囲気にあふれた学級づくり
- ・幸せな働き方を目指すワークライフバランスの保障

【数値目標】

- ・自分の考えや意見が大事にされていると感じる。(80%以上)
- ・やりがいをもって働けている。(80%以上)

研究主題

「未来を切り拓く創造力を育成する教育

～多様な見方・考え方を生かし、学びをデザインする活動を通して～

○すべての子どもを取り残さないための小中一貫教育の充実

○CS機能を生かして地域とともに子どもを支える学校づくり

○学校に関わる全ての人の幸せを目指す学び方・働き方の創造

【茨城県教育目標】
ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性を培う
じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

【竹園学園教育目標】

竹園から世界へ羽ばたく児童生徒の育成

【つくば市学校教育指導方針】
みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園～自己実現できる学校・みんなが支え合い、みんなが生き生きした学校～

【つくば市教育大綱】
一人ひとりが幸せな人生を送ること

【学校教育目標】

笑顔がいっぱい楽しい学校ー課題にチャレンジ・よいとこ発見・つながる喜びー

【組織目標】

- 1 学んだことを基に自分の考えを表現できる授業づくり
- 2 互いのよさやがんばりが実感できる学級づくり
- 3 持ち味を生かして協力し合う学校づくり

創造的：新たな価値を生み出す

- 他者と協力し、目標を共有した体験活動や学校行事への取り組み
- 学級や学校をよりよくするために、児童自身が考えるルールメイキング
- つくばスタイル科での学びの発信（探究的な学び）

【数値目標】（学校評価の肯定的回答より）

他者の意見を受け入れ、新しい考えに気付くことができる **85%**

校訓
なかよく
かしく
たくましく

管理から
自己決定へ

目指す教師像

- 学び続ける
- 人間性豊か、使命感をもつ
- 他者と協働し目標の具現化を図る

主体的：自ら学び続ける

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた「竹園スタイルの学び」による授業改善
 - ・問いから生み出す課題
 - ・対話が生まれる発問
 - ・多面的・多角的な視点から熟考する活動
 - ・ICTを活用した深い学びの追究
- 単元を通じた探究的な学び
 - ・ICT、新聞、書籍の積極的活用
 - ・竹西小サポーター（アドバイザー）による学びの深化

教えから
学びへ

【数値目標】自分の考えを相手に分かるように伝えられる **80%**
主体的に学んでいる **90%**

協働的：心豊かにかかわりあう

- 相手に伝わるあいさつ
- 間違いや失敗から学べる学級づくり
 - ・聴き合い、「教えて」と言える関係づくり
 - ・よいことを認め合う場の設定
 - ・スモールステップの目標づくりと成功体験につながる支援
- 異なる意見や多様性の尊重
 - ・話し合い活動の活性化
 - ・縦割り班活動での異学年交流
- いじめの未然防止
 - ・児童による課題解決のための話し合い、合意形成、意思決定

認知能力偏重から
非認知能力の
再認識へ

【数値目標】自分から進んであいさつをしている **90%**
友達のよさやがんばりをみつけている **90%**
いじめはどんなことがあってもいけないことだ **100%**

【研究テーマ】

未来を切り拓く創造力を育成する教育
ー多様な見方・考え方を生かし、学びをデザインする活動を通してー

小中一貫教育

- 9年間の学びの連続性を意識した授業改善
- 学園企画会・研修会での研究テーマ理解の深化
- 学園保健委員会での共通課題とその対策
- 行事を通じた小から中へのシームレスな移行

【数値目標】9年間の学びの連続性を意識している **90%**

社会に開かれた教育課程 安全・安心な学校づくり

- OPTAとの連携・協働
- 竹西小サポーター制度の推進（環境・授業ボランティア）
- コミュニティスクールでのビジョン共有、地域との連携・協働
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、フリースクール、放課後デイサービス等との協力体制の確立
- 危機的状況を具体的に想定した避難訓練の実施

【数値目標】地域資源や人材を活用した教育活動の実践 **80%**

特別支援教育の充実

- 自己のもつ能力や可能性の伸長
 - ・一人一人の教育的ニーズの把握・情報共有
- ユニバーサルデザインの視点による授業・環境づくり
- 保幼小中及び関係機関等との連携
 - ・個別の指導計画・個別の教育支援計画の活用
 - ・保護者との定期的な面談の実施

【数値目標】心配なことがあったら相談できる **90%**

教員の資質向上と働き方改革の推進

- ICTを取り入れた事務作業の効率化の推進
- 生み出した時間を児童の創造性を育む活動の創出に還元
- 働き甲斐を感じられる職場環境の推進

【数値目標】職員の時間外在校等時間月平均**30**時間以内

☆R7年度平均時間外在校等時間：27.8時間

☆R7年度月平均45時間以内：89% 30時間以内：60%

竹園学園 つくば市立竹園東小学校グランドデザイン

みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園

～自己実現できる学校・みんなで支え合い、みんなが生き生きした学校～



竹園学園 ～Creative Takezono～

竹園から世界にはばたく児童生徒の育成



➤ 本校の教育目標

未来をひらき、国際社会で活躍できる児童の育成

➤ 目指す学校像

ひびき合い、高め合う楽しい学校

➤ 学校経営の重点

- 1. 学校組織マネジメントによる運営
 - 2. 教育課程の創造
 - 3. 同僚性のある教師集団づくり
- ・プロジェクト型組織による学校運営の活性化
 - ・小中一貫教育の充実
 - ・連携、協働による教育活動の展開
 - ・学校評価、教員評価の活用と教育力の向上
 - ・「教えから学びへ」の転換を図った授業改善
 - ・職員研修の充実による教員の資質能力の向上
 - ・つくば市 GIGA スクール構想の推進
 - ・働き方改革の推進

➤ 組織目標

- 多面的・多角的な視点から熟考する活動の充実を目指した授業づくり
- 個性の伸長を図り、社会的資質や行動力を高める学年・学級づくり
- やりがいと働きやすさを目指す働き方改革の推進

➤ 目指す児童像

自ら学び続ける児童

心豊かに関わり合う児童

思いやりのある児童

まなびプロジェクト

個別最適な学びと協働的な学びの実現

- 「教えから学びへ」の転換を図った授業改善
 - ・竹園スタイルの学びを軸とした探究的な学びの推進
 - ・児童どうしの対話を活かした単元構成
 - ・実体験や日常生活と結び付けた授業実践
 - ・主体的な家庭学習の推進
- ICT教育の推進
 - ・教科学習×ICT、探究学習×ICT、教科・探究学習×生成AIを柱とした授業実践
 - ・1人1台端末を活用したシームレス教育の推進

【数値目標】

- ・学ぶことが楽しい (90%) [本年度重点項目]
- ・授業でICT機器を効果的に活用している (85%) [R7年度回答 78%]

あんしんプロジェクト

安心して健やかな学校生活の構築

- 安心な生活基盤の構築
 - ・基本的な生活習慣の確立
 - ・情報の共有によるいじめ、不登校等への迅速丁寧な組織的対応
 - ・教育相談体制の充実
 - ・校内フリースクールの有効活用
 - ・発達段階や個に応じた生徒指導法の研修
- 健康安全に関する自己管理能力の育成
 - ・安全教育の推進と環境の整備
 - ・養護教諭と連携した保健教育の充実
 - ・体力の向上を目指す体育授業の改善
 - ・休み時間の外遊びの励行

【数値目標】

- ・自分たちで決めたままりを守って安全に生活している (95%) [R7年度回答 93%]
- ・心配なことがあったら相談できる (80%) [R7年度回答 76%]

わかたけプロジェクト

互いに認め合い高め合う集団づくり

- 認め合う学級集団づくり
 - ・「心の居場所」となる学級づくりと人権尊重を基盤とした互いに認め合う人間関係づくり
 - ・学校生活をよりよくするための話し合い活動の充実 (児童によるルールメイキング等の取組)
 - ・児童が自己決定する場の確保
 - ・係活動や委員会活動の充実
 - ・児童の心に響く道徳科の授業実践
- 異学年児童によるかかわり合いの推進
 - ・縦割り班での交流による温かな集団づくり
 - ・低学年を中心とした保幼小連携事業「わかたけ会」の推進

【数値目標】

- ・「みんなの幸せ」を意識して行動できている (80%) [本年度重点項目]
- ・友達のおよさや頑張りを見付けている (85%) [R7年度回答 80%]

一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実

- 自立と社会参加に向けた特別支援教育充実
 - ・校内支援体制の強化
 - ・特別支援教育の視点を生かした学級経営・授業の工夫
 - ・特別支援学級・通級指導教室の支援の充実
- 外国人児童等の多様性への対応
 - ・日本語指導教室での授業の充実
 - ・日本語指導教室と在籍学級担任との綿密な連携

➤ 「地域・保護者と児童を育む学校」づくりの推進

- ・コミュニティ・スクールの推進
- ・学校支援ボランティアの有効活用
- ・ホームページや各種便りによる情報発信

竹園学園 3校のあゆみ

竹園東小学校 <学級数(普26・特支8) 児童数 836名>

S49.4 竹園東小学校開校(研究学園都市初の小学校)	H23.9 つくば市・筑波大学・インテリ社地域連携事業モデル校指定
S51.4 文部省指定帰国子女教育協力校	H23.11 小中一貫教育研究つくば市大会研究指定校
S52.2 CAI/ATシステム導入(日本初の学習にコンピュータ)	H24.11 市教育委員会指定小中一貫教育研究推進校発表会
S60.6 全国教育システム工学研究会つくば大会授業公開	H25.11 第8回小中一貫教育全国サミット in つくば授業公開校
H10.4 聴覚学級「すずらん学級」設置	H26.8 NHK 学校音楽コンクール「金賞」受賞・関東甲信越銅賞 TBSこども音楽コンクール「最優秀賞」受賞
H10.8 NHK 学校音楽コンクール「銀賞」受賞 以後14年連続入賞	H26.4 文部科学省調査研究事業学「校評価の強化・充実に向けた実践研究」
H11.4 文部科学省「先進的ネットワークモデル地域事業」指定校	H26.11 第28回関東甲信越地区中学校理科教育研究会授業公開
H11.10 市教育委員会「総合的な学習の時間」研究発表会	H27.11 21世紀の学びを変える ICT を活用した小中一貫教育研究大会授業公開
H13.4 小中連携教育開始	H28.5 G7科学技術大臣会合 in つくば メディア向け授業公開校
H13.8 TBSこども音楽コンクール最優秀賞 東日本優秀演奏会出場(H 15.19~21.23)	H28.8 NHK 学校音楽コンクール「金賞」受賞 TBSこども音楽コンクール「最優秀賞」受賞 以後2年連続入賞
H14.4 5・6年生教科担任制導入	H29.10 県児童生徒科学作品展「げんでん財団学校賞」受賞
H15.1 松下視聴覚財団「理事長賞」受賞	H30.8 NHK 学校音楽コンクール「金賞」受賞
H16.4 優れた読書活動の実践に対する「文部科学大臣賞」受賞	H30.11 市教育委員会指定小中一貫教育推進校研究発表会
H17.10 時事通信社教育「優秀賞」/「文部科学大臣賞」受賞 竹東幼・竹保との幼保小連携教育開始	R1.7 市環境かるた大会4連覇
H21. 小中一貫教育開始,言語教育振興財団研究指定校	R1.8 TBSこども音楽コンクール「最優秀賞」受賞
H21.8 NHK 学校音楽コンクール「金賞」受賞	R2.11 「人型ロボットペーパー」と学ぶ最先端遠隔防災教育」公開授業
関東甲信越コンクール出場	R4.11 茨城県稲谷教育振興基金理科教育優秀賞
H22.8 全日本教育工学研究協議会全国大会茨城つくば大会授業公開 市教委指定「小中一貫教育の研究」(~H23)	R5.11 創立50周年記念事業
H22.4 言語教育振興財団研究指定校	R6.1 TBSこども音楽コンクール 東日本優秀演奏発表会出場
H22.6 「エネルギー教育実践」パイロット校指定	R6.3 新校舎6教室増築
H22.8 NHK 学校音楽コンクール「金賞」受賞	R6.12 TBSこども音楽コンクール 東日本優秀演奏発表会出場
H22.9 全日本小学校ホームページ大賞「茨城県最優秀賞」受賞	R7.11 全日本教育工学研究協議会全国大会茨城つくば大会授業公開
H22.12 文部科学副大臣主催「学校の情報化に関する懇談会」公開	R8.3 本館屋根・外壁修復工事完了
H23.4 新校舎6教室増築,太陽光パネル設置,言語教育振興財団研究指定校	
H23.8 TBS こども音楽コンクール「最優秀賞」受賞	

竹園西小学校 <学級数(普27・特支8) 児童数 869名>

H24 竹園西小学校開校(竹園東小学校より分離)	H26.4 文部科学省調査研究事業学「校評価の強化・充実に向けた実践研究」
H44 文部省「国際理解のための活動に関する調査研究」指定校	H 26.11 第28回関東甲信越地区中学校理科教育研究会授業公開
H4.10 文部省指定「国際理解のための活動に関する調査研究」研究発表会	H 27.11 21世紀の学びを変えるICTを活用した小中一貫教育研究大会授業公開
H7.4 文部省帰国子女教育受入推進地域指定協力校 県教育委員会「多様な指導方法の研究」研究指定校	H28.9 第10回茨城県児童生徒科学研習作品展つくば県「学校賞」受賞
H10.11 第40回関東ブロック音楽教育研究大会授業公開	H 28.12 市サイエンスキッズリーグ2016「金賞」受賞
H11.4 文部科学省「先進的ネットワークモデル地域事業」指定校、英語活動(1~6年生)開始	H 30.4 小学校プログラミング教育推進事業協力校
H13.4 小中連携教育開始	H 30.11 市教育委員会指定小中一貫教育推進校研究発表会
H14.4 5・6年生教科担任制導入,文部科学省保健統計調査指定校	R 1.4 県理科教育担任制モデル校
H15.6 文部科学省「特別支援教育推進体制事業」指定校	R2 小学校英語教育マネジメント推進校
H16.4 文部科学省「帰国・外国人児童生徒とよき進め教育の国際化推進地域事業」指定校 国立科学博物館筑波実験植物園「植物園を利用した学校教育のあり方に関する実践研究」指定校	R4.11 NITS「学び続ける教師をめざして」校内研修公開
文部科学省「ネットワーク配信コンテンツ活用推進事業」指定校	R4.2 県教育広報・NIEコンクール学校奨励賞
H 18.4 市教育研究会(国語科)研究指定校、竹西幼との幼小連携教育開始	R5.2 県教育広報・NIEコンクール 優秀賞 第14回新聞感想コンクール 優秀学校賞
H 18.10 国際理解教育及び帰国外国人児童生徒教育研究協議会授業公開	R5年度~6年度 茨城県NIE実践指定校
H 19.11 市教育研究会指定校公開授業(国語科)	R5~R6 ソニー子ども科学教育プログラム「教育実践論文」優秀校
H20.11 茨城県数学会教育研究会後期研究大会授業公開	R7.3 県教育広報・NIEコンクール 優秀賞
H21.4 小中一貫教育開始新校舎6教室増築,屋上緑化	R7年度 文部科学省生成AIパイロット協力校
H21.10 第35回全日本教育工学研究協議会全国大会茨城つくば 大会授業公開	R7.11 全日本教育工学研究協議会全国大会茨城つくば大会授業公開
H22.4 市教育委員会指定「小中一貫教育の研究」(~ H 24)	R7.11 いばらき理科振興事業 稲谷教育振興財団賞
H23.4 市教育委員会「幼保小連携教育」指定校	R8.1.14 ソニー子ども科学教育プログラム「教育実践論文」奨励校
H24.11 市教育委員会指定小中一貫教育研究推進校実践発表	R8.2 県教育広報・NIEコンクール 優秀賞
H25.11 第8回小中一貫教育全国サミット in つくば授業公開	

竹園東中学校 <学級数(普16・特支7) 生徒数 552名>

S49.4 竹園東中学校開校(研究学園都市初の中学校)	H26.11 第28回関東甲信越地区中学校理科教育研究会授業公開
S54.4 県教育委員会「個人差に対応する学習指導法研究」指定校 (~S55)	H27.11 21世紀の学びを変える ICT を活用した小中一貫教育研究大会授業公開
S56.4 県教育委員会「表現力の基礎を養う英語の指導法研究」指定校(~S57)	H27.2 いばらきっ子郷土検定 県大会優勝
S59.4 日本教育工学「教育機器利用による学習指導法研究」指定校 (~S60)	H28.8 NHK 学校音楽コンクール「金賞」受賞
S60.4 「国際化に対応する英語教育研究」指定校(アロバ) (~S61)	H28.10 学校情報化先進校認定:教科指導におけるICT部門(全国で4校)
H24 県教育委員会「ボランティア活動研究」指定校(~H4)	H29.4 パナソニック教育財団実践研究指定校
H3.4 文部科学省「個性伸長・能力開発を目指す教育課程研究」指定校(~H4)	H29.5 国立教育政策研究所実践研究校
H8.4 市教育委員会(道徳・特活)研究指定校(~H9)	H30.2 県南農林事務所緑化事業認定校
H9.12 文部科学省「科学技術庁理科教育センター校」指定校	H30.11 市教育委員会指定小中一貫教育推進校研究発表会
H10. 第40回関東音楽教育研究大会授業公開	H31.9 学校情報化先進校認定:教科指導におけるICT部門(全国で4校)
H11.6 第17回関東ブロック中学校社会科教育研究大会授業公開	R1.11 第2教室棟新築
H13.4 小中連携教育開始	R1.12 TBSこども音楽コンクール「最優秀賞」受賞,東日本優秀演奏会(合唱)出場
H14.3 聴覚学級「青空学級」の設置	R5.12 げんでん「科学技術振興大賞」受賞(~R7) 県児童生徒科学作品展「げんでん財団学校賞」受賞(~R6)
H18.4 学校図書館資源共有化推進ネットワーク事業モデル校	R5.4 竹園高校との連携教育開始
H19.4 市教育委員会(教育課程)研究指定校(~H20)	R5.9 税の作文「国税庁長官賞」受賞
H20.4 文部科学省「学校支援地域本部事業」指定校	R5.11 創立50周年記念事業
H21.3 教室棟新築	R6.4 つくばの学び研究指定校(~R7)
H21.4 小中一貫教育開始	R7.10 NITS「子どもを主語にした個別最適な学び」校内研修公開
H21.10 第35回全日本教育工学研究協議会全国大会茨城つくば大会授業公開	R7.7 教育の情報化セミナー実践発表
H22.4 市教育委員会指定小中一貫教育の研究(~H23)	R7.4 生成AIパイロット校(文部科学省)
H23.11 小中一貫教育研究つくば市大会研究指定校	R7.5 リーディングDXスクール認定校(文部科学省)
H 24.10 全日本合唱コンクール全国大会銀賞受賞	R7.9 学校情報化先進校認定校:教科指導におけるICT部門(全国で2校)
H24.11 市教育委員会指定小中一貫教育研究推進校研究発表会	R7.11 全日本教育工学研究協議会全国大会茨城つくば大会授業公開
H25.11 第8回小中一貫教育全国サミット in つくば授業公開校	R7.12 教職員支援機構(NITS)単元内自由進度学習から考える「子どもを主語にした個別最適な学び」セミナー実践発表
H26.2 第30回稲谷教育振興財団理科教育優秀校	R8.2 いばらきっ子郷土検定 県大会優勝
H26.4 文部科学省調査研究事業学「校評価の強化・充実に向けた実践研究」	R8.4 つくば市ルールメイキング(幸せな学校づくり)推進重点校
H26.5 中谷医工計測技術振興財団教育助成	
H26.10 関東音楽研究会 茨城大会 研究演奏発表会(9年生)	



小中一貫教育校

竹園学園

竹園から世界に羽ばたく児童生徒の育成

竹園東中学校



新たな価値を生み出す
児童生徒

キャリア教育

環境教育

科学技術教育

人権教育

CREATIVE TAKEZONO

自ら学び続ける
児童生徒

心豊かにかかわりあう
児童生徒

情報教育

国際教育

竹園西小学校



竹園東小学校



Creative
Takezono

竹園東小学校

竹園西小学校

竹園東中学校

〒305-0032	つくば市竹園 3-13	TEL 029-851-2032	FAX 029-851-2254
〒305-0032	つくば市竹園 2-19-4	TEL 029-851-7975	FAX 029-851-2364
〒305-0032	つくば市竹園 3-11	TEL 029-851-3467	FAX 029-851-2385

一人ひとりが幸せな人生を送るために

竹園学園グランドデザイン 2026

竹園から世界へ羽ばたく児童生徒の育成

新たな価値を生み出す児童生徒

社会力

自ら学び続ける児童生徒

心豊かにかかわりあう児童生徒

教えから学びへ

非認知能力の再認識へ

管理から自己決定へ

創造的: 創り出す力

主体的: 学び続ける力

協働的: かかわる力

- 目標を共有し、他と協力しながら、生み出す喜びや達成感を実感できる学校行事
- 自分で考え、決定するルールメイキングの実践
- つくばスタイル科を中心とした探究的な学びとキャリア教育の充実
- 自己有用感を高める効果的なカリキュラムの実践

- 「竹園スタイルの学び」の充実
 - ・問いが生まれる課題設定
 - ・対話が生まれる発問
 - ・多面的・多角的な視点から熟考する活動
- 学びを自覚する振り返り
- 全体を見通した単元構想
- デジタル学習基盤の利活用

- 教職員の共通理解に基づく計画的・組織的な交流活動
- 人権意識を高め、道徳性を育む教育活動の充実
- ピア・サポート活動等による「聴くスキル」の獲得
- 学級活動における話し合い活動の活性化
- 特別支援教育の充実

<コミュニティ・スクール>
・地域人材、ボランティアなど、地域資源を生かした連携強化

<働き方、マネジメント>
・教育課程の工夫による効率化
・関係機関との効果的な連携

<小中一貫教育>
・9年間の計画的、系統的なカリキュラム編成

【研究テーマ】

未来を切り拓く創造力を育成する教育
～多様な見方・考え方を生かし、学びをデザインする活動を通して～



多様な見方考え方を知る地域人材活用



自らの問いを深める探究学習



合意形成を目指した話し合い



コミュニティ・スクール協議会での児童による学園紹介



小学生との交流(創明祭)



伝統文化を学ぶ国際理解教室



つくばスタイル科(国際理解教室)



音楽祭(ノバホール)

創り出す

前期(1~4学年)
・自分たちの学校に必要なルールを話し合い、つくり上げる活動



学級・委員会におけるルールメイキング話し合い

中期(5~7学年)
・SDGsの視点にたった持続可能な活動
・環境意識の向上



つくばスタイル科(地球温暖化講演会)

後期(8・9学年)
・学級や学校の一員としての自覚をもち、互いに協力してよりよい校風を樹立する。



生徒の願いをかなえる模擬選挙(9年社会)

学び続ける

・目標をもって課題を追究する。
・ICTを活用し、楽しく学ぶ。



学びの連続性をねらった保幼小交流

・共に学び高め合う。
・習得した知識・技能を生かし自分の考えを表現する。



JAXAペットボトルロケット教室(6年理科)

・相互に表現したことをもとに、自分の考えを深める。
・好奇心をもって探究する。



つくばスタイル(12ラボから選択)

心豊かにかかわりあう

・伝統や文化を大切に郷土を愛する。
・外国語を用いて楽しくコミュニケーションを図る。

・異なる文化や考え方を尊重する豊かな国際感覚を養う。
・日本人としての自覚をもち世界の人々と親善に努める。

・それぞれの個性や立場を尊重し、自らの思いや願いを表現する。